

受賞技術	供用中のダム再生工事の合理化工法
技術開発者	鹿島建設株式会社 後閑 淳司
	
受賞にあたって	
<p>この度は栄誉ある国土技術開発賞入賞に選んで頂きまして誠にありがとうございます。本受賞は、発注者ならびに技術的指導をして頂きましたダム技術センター様及び全ての関係者のご協力の賜物であり、この場を借りて感謝申し上げます。本ダム再生事業では、治水管理のために放流による構造物の損傷リスクが高く、工期を遵守するためにも確実に強度発現が得られた減勢工導流壁を構築する必要がありました。プレキャストブロックの長所を活かし構造体としても安定性を確保する新しい技術を開発できたことは今後の河川改修工事にもつながるものと考えております。これらの取り組みが国土技術開発賞という形で認められたことは、土木技術者としていくらかでも社会貢献に寄与できたものと感謝しております。</p>	
受賞後の動き	
<p>国土強靱化が求められている昨今の動向に合わせ、今回の技術が河川構造物の改修工事に活用されていくようにコスト面や調達面の課題を解決できるよう、国道交通省様をはじめダム技術センター様等関係者のご協力をいただきながら技術の向上に努めてまいります。</p>	